

# 2018年3月期 第1四半期 決算補足説明資料



株式会社オープンドア  
(証券コード：3926)

1. ハイライト
2. 第1四半期 業績概要
3. 第1四半期 主な取組み
4. 第2四半期 主な取組み予定
5. 参考資料

1. ハイライト
2. 第1四半期 業績概要
3. 第1四半期 主な取組み
4. 第2四半期 主な取組み予定
5. 参考資料

## ■ 今期重要戦略

- 2018年3月期の評価指標については「認知率」を最重要とし、CM等により認知率25%以上を目指す。今期はCMと効果測定を並行して行い、実施額は3億～10億円を目途に柔軟に調整する。実施額が未確定のため、通期予想は売上高・営業利益ともに幅をもたせた設定としている（売上高3,700百万円～4,000百万円、営業利益800百万円～1,200百万円）

## ■ 1Q実績

- 前期4Qに続き、1QもテレビCM含むマス広告を実施
- 過去最高の四半期売上高を達成
- 売上高 **886百万円**（前年同期比**+36.8%**）、営業利益 **240百万円**（前年同期比**+6.3%**）
- 2018年3月期は通常の売上トレンド同様、2Q→4Q→3Q→1Qと推移する見込みであるも、当期1Q売上高進捗率は**22.2%～24.0%**と堅調に推移（前期1Q売上高進捗率21.6%）

## ■ テレビCM

- 1QはテレビCM配信期間中のため認知度調査は実施していないものの、売上高の高い増加率及びその他指標の推移を鑑みて2Q以降も継続的にテレビCMを実施予定
- 2017年8月11日より新CM放送開始

1. ハイライト
2. 第1四半期 業績概要
3. 第1四半期 主な取組み
4. 第2四半期 主な取組み予定
5. 参考資料

# 2018年3月期 第1四半期 / 損益計算書



- 売上高は過去最高の四半期売上高を達成（前年同期比+36.8%）
- 営業利益はテレビCM実施に伴う広告宣伝費の増加分を吸収し、増益を達成（前年同期比+6.3%）

単位：百万円

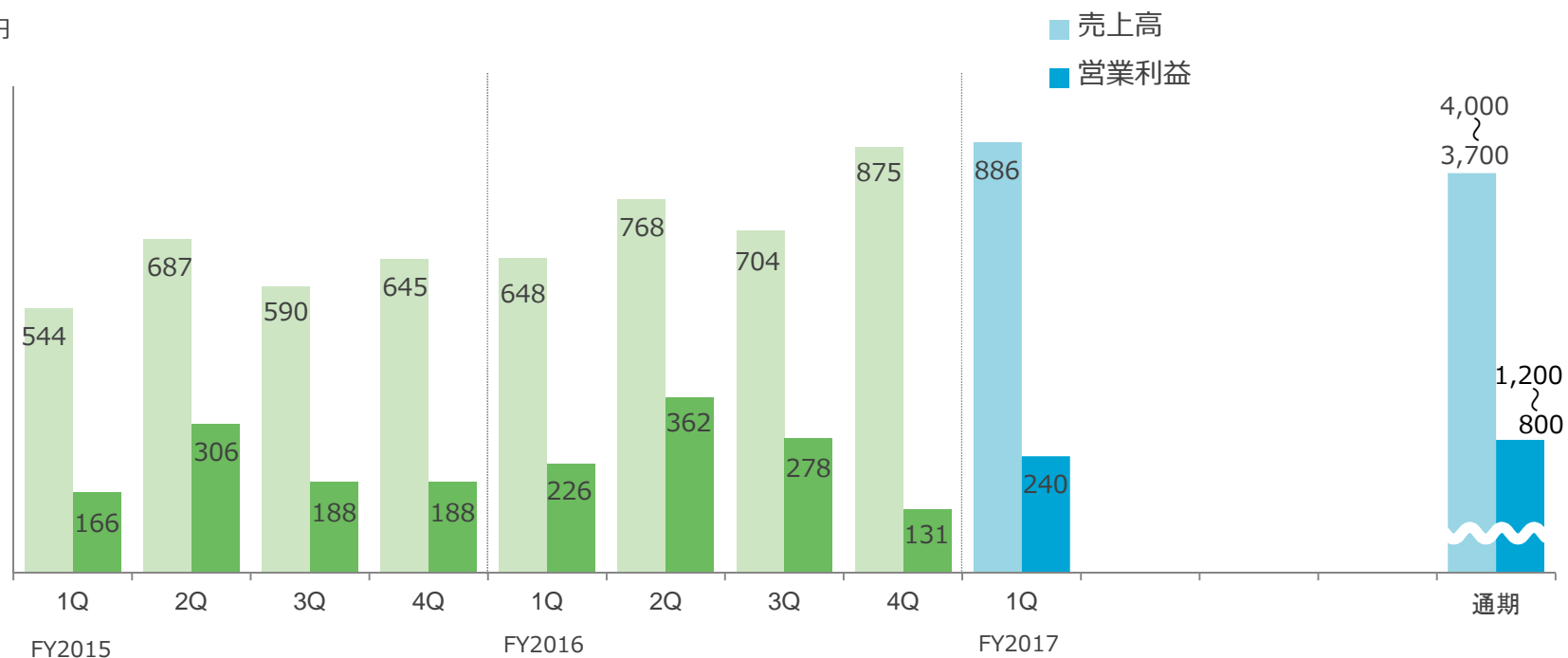
	2017/3 1Q実績	2018/3 1Q実績	増減額	前年同期比	進捗率	2018/3 通期予想
売上高	648	886	+238	+36.8%	22.2% ~ 24.0%	3,700 ~ 4,000
売上原価	128	138	+9	+7.2%	20.3% ~ 20.3%	680 ~ 680
売上総利益	519	748	+229	+44.2%	22.5% ~ 24.8%	3,020 ~ 3,320
販売費及び一般管理費	292	507	+214	+73.5%	20.1% ~ 27.9%	1,820 ~ 2,520
営業利益	226	240	+14	+6.3%	20.1% ~ 30.1%	800 ~ 1,200
経常利益	229	243	+14	+6.2%	20.3% ~ 30.4%	800 ~ 1,200
当期純利益	146	137	※ -8	-5.8%	19.1% ~ 28.7%	480 ~ 720
営業利益率	35.0%	27.2%	-7.8P	-	-	20.0% ~ 32.4%

※ 本社移転に伴う税効果会計処理によるもの

# 2018年3月期 第1四半期 / 四半期業績推移

- 過去最高の四半期売上高を達成
- 2017年3月期は、3Q以降に主要メニューで課金モデルを従量課金へ移行させた効果により、売上トレンドは4Q→2Q→3Q→1Qと推移したが、2018年3月期は通常の売上トレンド同様、2Q→4Q→3Q→1Qと推移する見込み
- 前期4Qに続き、1QもテレビCM含むマス広告を実施

単位：百万円



# 2018年3月期 通期予想 / 損益計算書

- 期初予想からの変更はなし
- 2018年3月期の評価指標については「認知率」を最重要とし、CM等により認知率25%以上を目指す。今期はCMと効果測定を並行して行い、実施額は3億～10億円を目途に柔軟に調整する。実施額が未確定のため、売上高・営業利益ともに幅をもたせた設定としている

単位：百万円

	2017/3 実績	2018/3 通期予想		増減額		前期比	
売上高	2,996	3,700 ~	4,000	+703 ~	+1,003	+23.5% ~	+33.5%
売上原価	540	680 ~	680	+139 ~	+139	+25.7% ~	+25.7%
売上総利益	2,455	3,020 ~	3,320	+564 ~	+864	+23.0% ~	+35.2%
販売費及び一般管理費	1,456	1,820 ~	2,520	+363 ~	+1,063	+24.9% ~	+73.0%
営業利益	999	800 ~	1,200	-199 ~	+200	-19.9% ~	+20.1%
営業外損益	6	0 ~	0	-6 ~	-6	- ~	-
経常利益	1,006	800 ~	1,200	-206 ~	+193	-20.5% ~	+19.3%
特別損益	-2	0 ~	0	+2 ~	+2	- ~	-
当期純利益	632	480 ~	720	-152 ~	+87	-24.1% ~	+13.8%
1株当たり当期純利益（円）	61.6	46.54 ~	69.81				



# 2018年3月期 第1四半期 / 貸借対照表

- 業績は堅調に推移しており、純資産が増加（+138百万円）

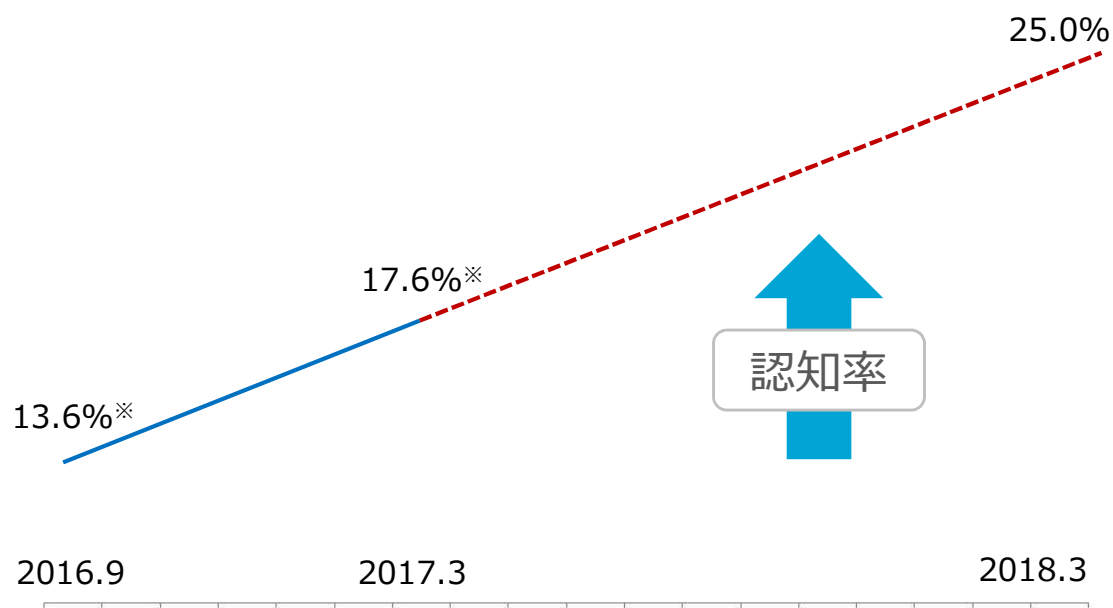
単位：百万円	2017/3 実績	2017/6 実績	増減額
流動資産	3,591	3,679	+87
現金及び預金	2,993	3,034	+41
その他	598	644	+45
固定資産	458	500	+41
資産合計	4,050	4,179	+129
流動負債	702	640	-61
固定負債	2	54	+52
負債合計	704	695	-9
純資産合計	3,345	3,484	+138
資本金	648	648	-
資本剰余金	475	475	-0
利益剰余金	2,236	2,374	+137
その他	-14	-13	+1
負債純資産合計	4,050	4,179	+129

1. ハイライト
2. 第1四半期 業績概要
3. 第1四半期 主な取組み
4. 第2四半期 主な取組み予定
5. 参考資料

- 1QのテレビCMにおける効果検証をふまえ2Qも積極的にテレビCMを実施。年度内25%以上の認知率を目指す
- 2017年8月11日より新CM放送開始！東名阪から全国主要都市展開へ



新CMのイメージ



※ 出典：オープンドア自社調査（2017年4月）  
 調査対象：全国の18-59歳男女10,000サンプルから国内外問わず、プライベートもしくはビジネス目的で宿泊を伴った旅行に行ったことがある方

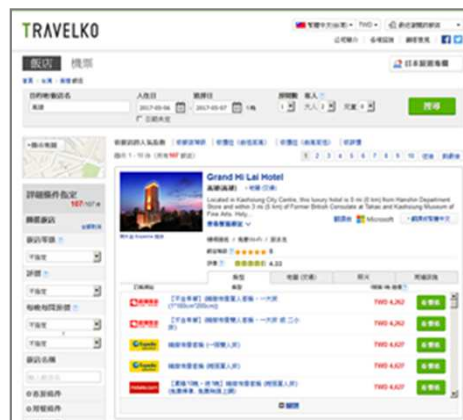
- 4/03 (トラベルコ) 国内ダイナミックパッケージでるるぶトラベルの掲載を開始。路線・フライトの選択肢がさらに充実
- 4/06 (トラベルコ) 海外オプショナルツアーでViator (ビアター) との連携を開始。北米・オセアニアを中心に掲載商品数が大幅に拡大
- 4/06 (Travelko) 台湾最大手の旅行会社 Lion Travel との連携を開始。掲載ホテル・プラン数増加で台湾ユーザの利便性がさらに拡大
- 6/29 (トラベルコ) 新サービス「海外Wi-Fiレンタル」比較をリリース。海外旅行先で利用できるモバイルWi-Fiの一括検索が可能に

## 国内ダイナミックパッケージ 新規連携



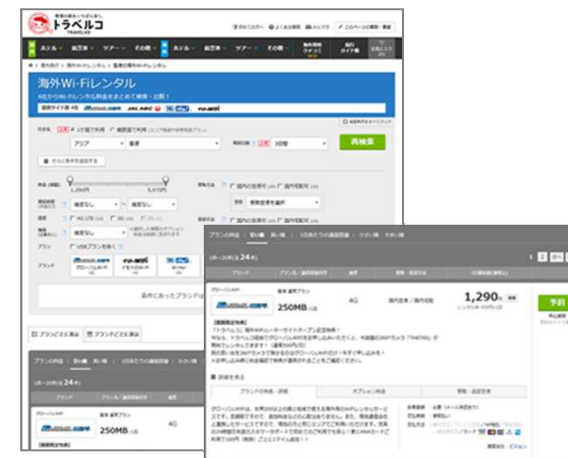
国内ダイナミックパッケージ（航空券+ホテル）で、るるぶトラベルの掲載を開始

## 台湾最大手旅行会社との新規連携



Travelko.comで台湾最大手の旅行会社Lion Travel (雄獅旅遊) と新規連携

## 新サービス 海外Wi-Fiレンタル比較



海外Wi-Fiレンタルをリリースし、海外で利用できるモバイルWi-Fiの一括検索が可能に

1. ハイライト
2. 第1四半期 業績概要
3. 第1四半期 主な取組み
4. 第2四半期 主な取組み予定
5. 参考資料



- ✓ 新CM放送開始！東名阪から全国主要都市展開へ
- ✓ 国内ホテルに続き、海外ツアー、国内航空券など主要メニューをアプリ化
- ✓ 高速バス・夜行バスメニューのリニューアル
- ✓ 国内列車ダイナミックパッケージ横断比較サービスの構築

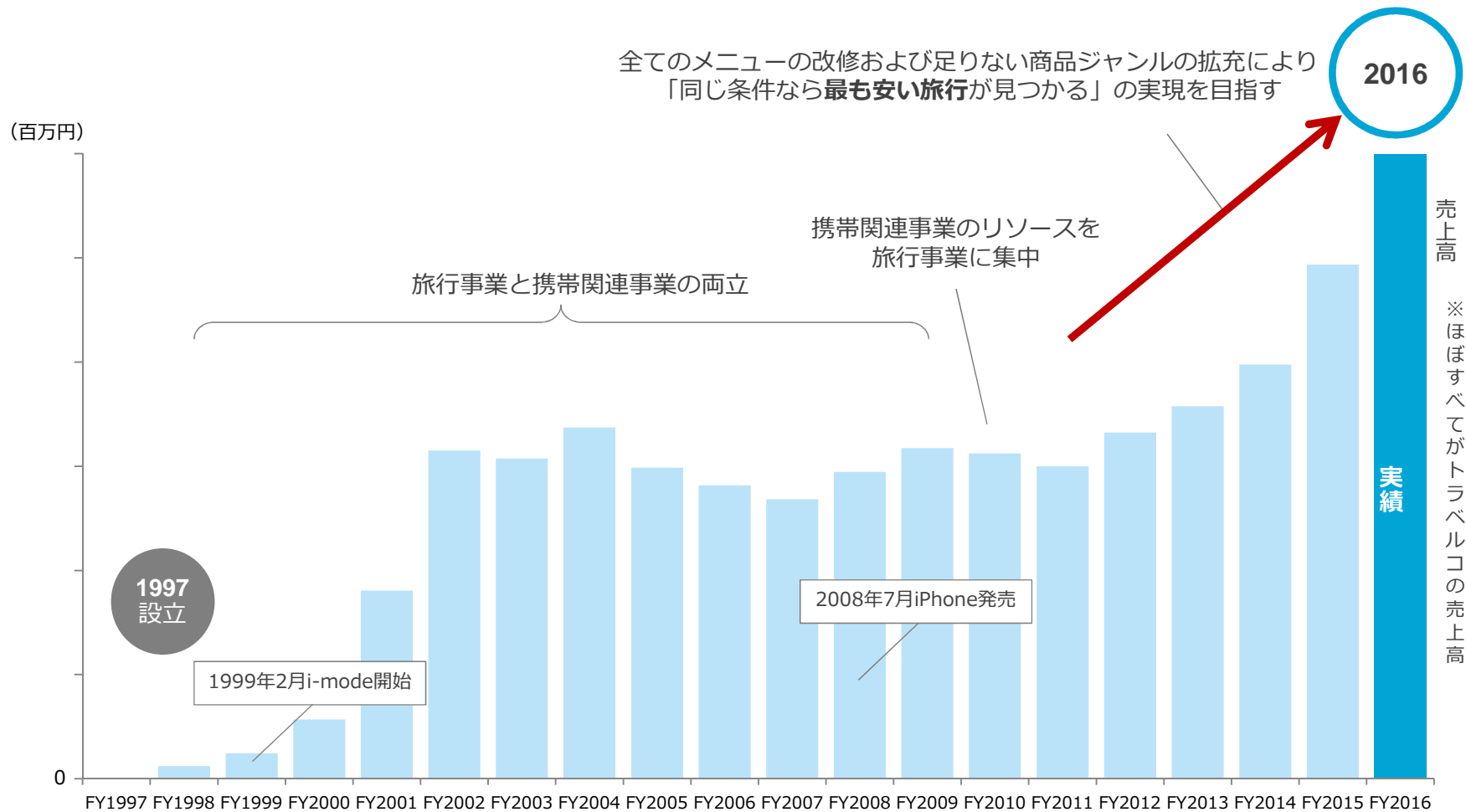
*Coming Soon*

1. ハイライト
2. 第1四半期 業績概要
3. 第1四半期 主な取組み
4. 第2四半期 主な取組み予定
5. 参考資料

会社名	株式会社オーブンドア
設立	1997年4月
代表者	代表取締役社長 関根 大介
資本金	648百万円
事業内容	旅行比較サイト「トラベルコ」 多言語旅行比較サイト「Travelko」 伝統工芸品紹介サイト「GALLERY JAPAN」の運営
連結子会社	ホテルスキップ（株）出資比率100% 海外・国内ホテルの予約・手配・販売
従業員数	連結150名



# これまでの歩みと売上高の推移



500以上の予約サイトの商品を比較・検索できる旅行比較サイト

理想の旅をいちばん安く。  
**トラベルコ**  
TRAVELKO

運営会社：株式会社オープンドア（東証一部）  
初めての方へ よくある質問 メールマガジン

国内 海外

JTB、H.I.S.、じゃらんnet、楽天トラベル、Expedia、Booking.comなど、国内外500以上の予約サイトを比較！

レジャー・ビジネス・格安・5つ星など、あらゆる目的に応じたプラン・チケットを網羅！  
価格重視派も、こだわり派も満足の旅が見つかる豊富な検索条件！  
燃油サーチャージ、空港諸税、リゾートフィーなどを含んだ、参加人数の合計料金でも比較可能！

トラベルコアプリ  
国内・海外のホテル、航空券、ツアーなど、500以上の予約サイトの商品を検索できる旅行比較アプリ

国内旅行  
国内ホテル 日帰りバスツアー  
国内格安航空券 高速バス・夜行バス  
国内ツアー 国内レンタカー  
国内航空券+ホテル ファイナルコール  
日帰り旅行・体験・ホテルプラン  
> 旅行見知り > ベストセレクト

海外旅行  
海外ホテル オプションツアー  
海外格安航空券 海外Wi-Fiレンタル NEW  
海外ツアー ファイナルコール  
海外航空券+ホテル  
> クルーズ > 海外鉄道予約 > 海外レンタカー  
> 留学・ワーホリ > 旅行見知り > ベストセレクト

週末は日帰りバスツアーでプチトリップ  
オフラインでも使えるトラベルコマップ  
新サービス「海外Wi-Fiレンタル」

最安値一覧  
東京発 9月 10月 【マーク説明】 ↓↑…最安値の更新商品あり ※8月4日時点の情報です

国内ツアー	国内ホテル	海外ツアー(燃油込)	
札幌2日 1.68万円	札幌 3,030円	ソウル3日間 1.38万円	台北3日間 1.77万円
旭川3日 2.67万円	鬼怒川温泉 3,240円	香港3日間 2.36万円	グアム4日間 2.87万円
金沢2日 1.82万円	東京 2,093円	バンコク4日間 2.73万円	シンガポール4日間 2.98万円

理想の旅をいちばん安く。  
**トラベルコ**  
TRAVELKO

不具合ご要望

日本最大級 500以上の予約サイトを比較！  
格安からプレミアムな旅行まで

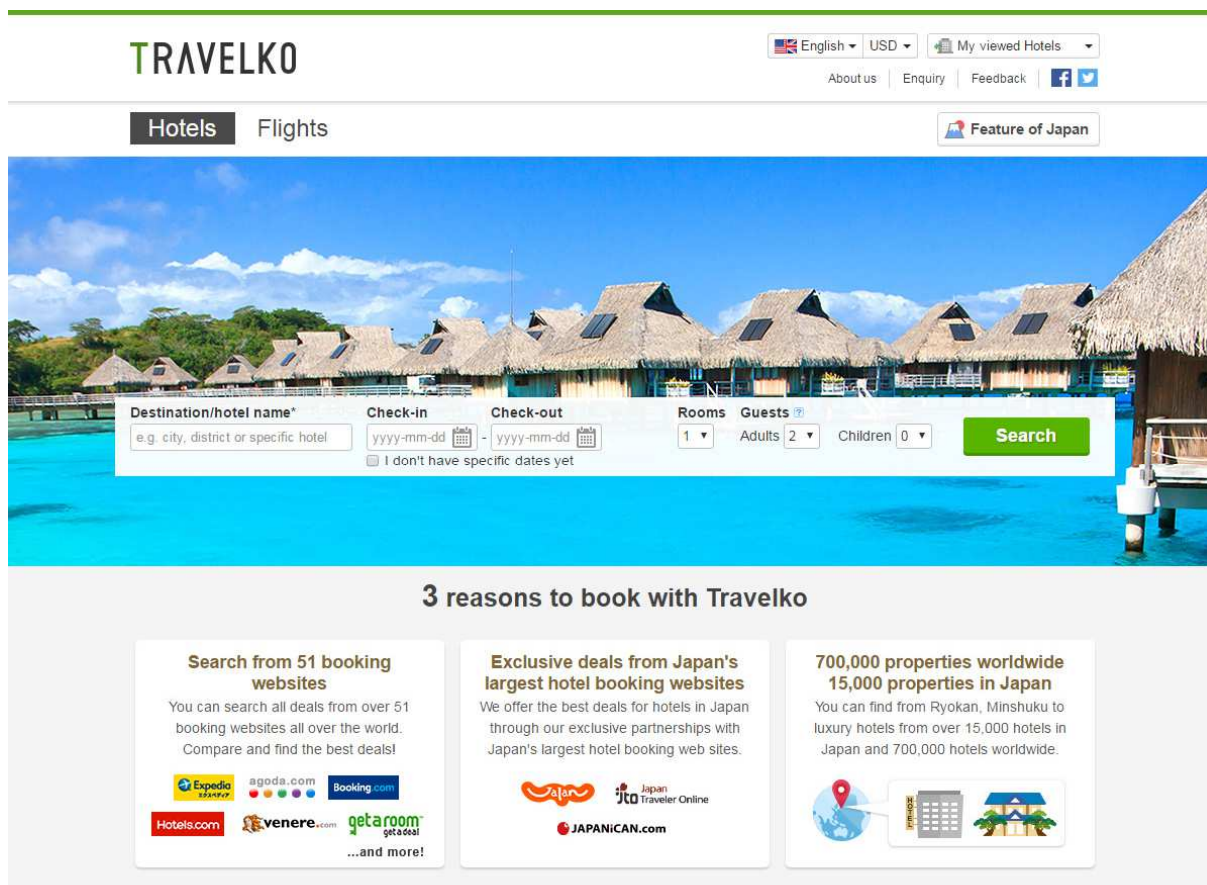
国内旅行 海外旅行

ホテル 格安航空券 ホテル 格安航空券  
ツアー 航空券+ホテル ツアー 航空券+ホテル  
日帰り旅行・体験・ホテルプラン 高速バス オプションツアー 海外Wi-Fiレンタル  
レンタカー 日帰りバスツアー ファイナルコール 現地クチコミ

トラベルコ 旅行比較アプリ  
アプリを使う

旅行記事を読む

海外及びインバウンド市場をターゲットとした海外版トラベルコ

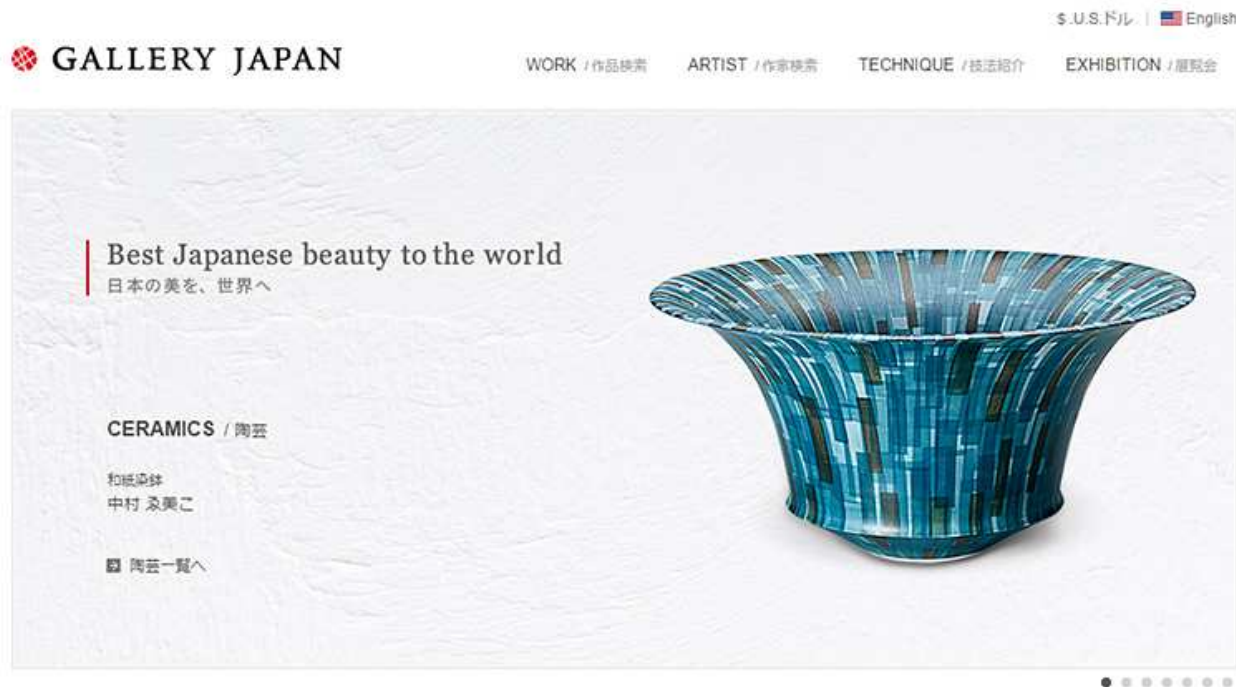


2014年10月スタート

対応言語

英語  
中国簡体字  
繁体字 (台湾)  
繁体字 (香港)  
韓国語

海外及びインバウンド市場をターゲットとした“伝統工芸作品”を世界へ紹介するサイト



2014年10月スタート

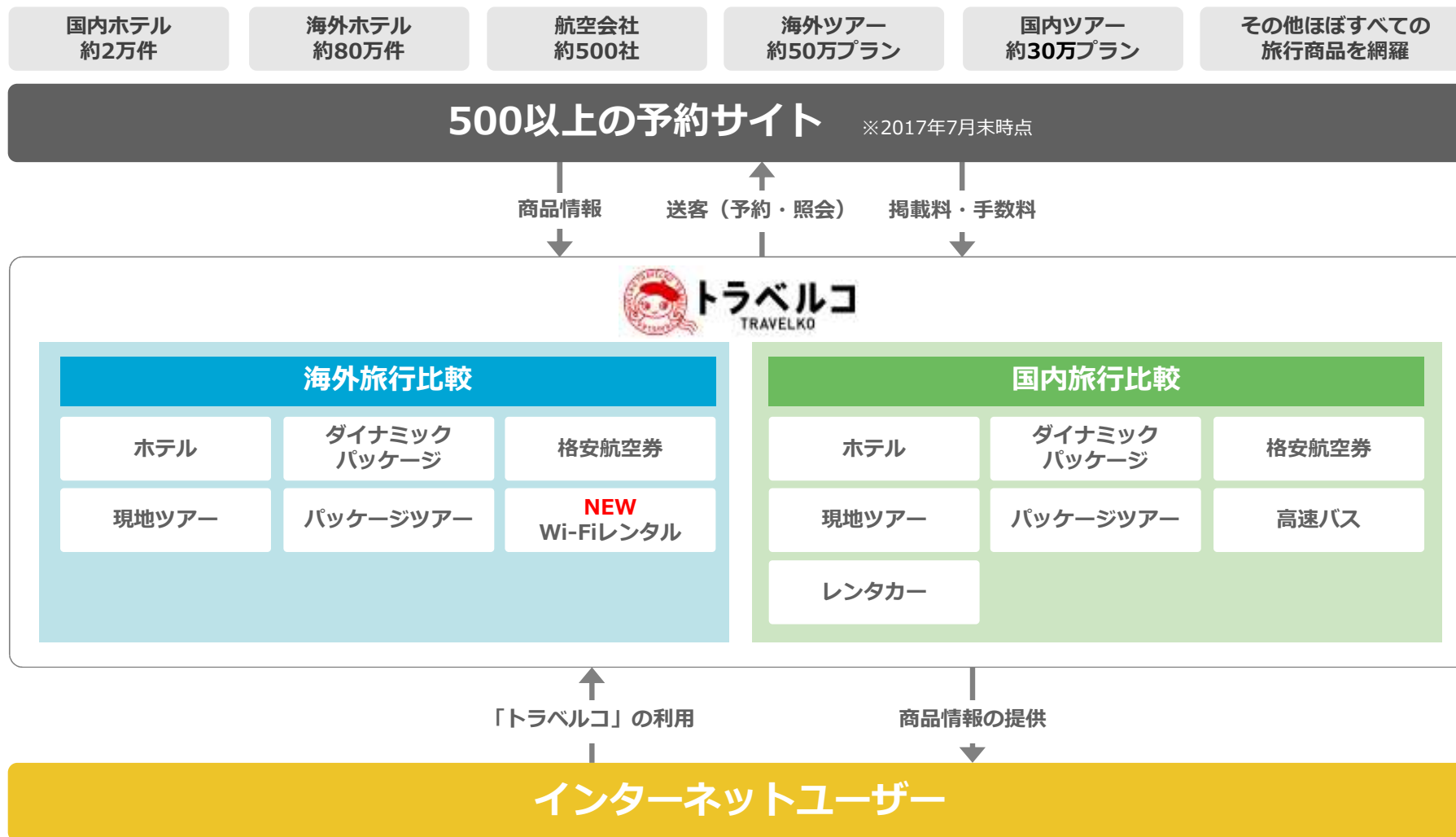
対応言語

英語  
日本語

## WORK / 作品紹介

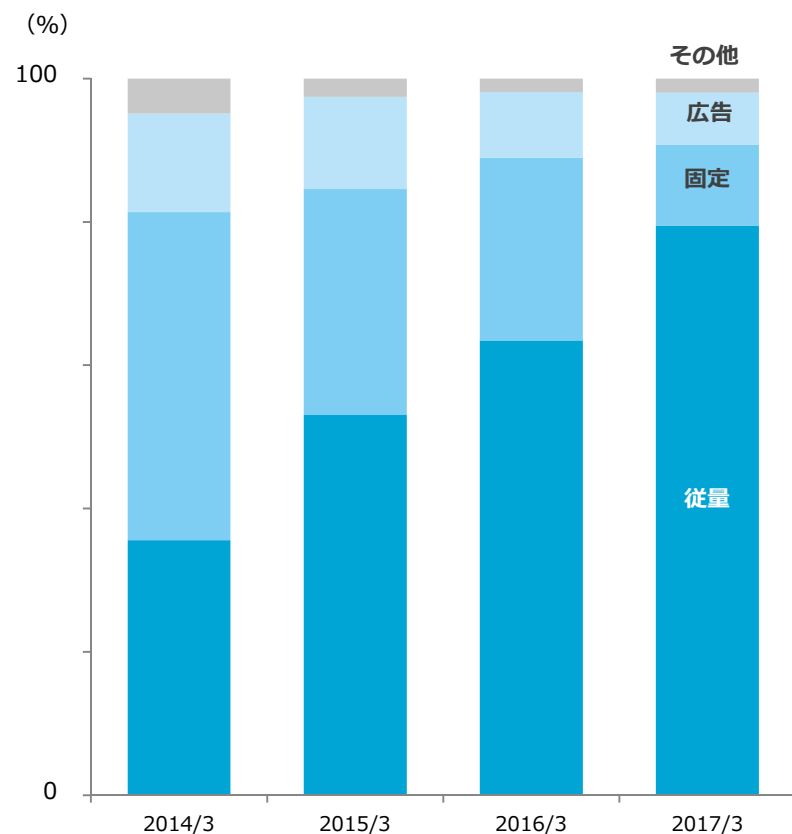


ほぼすべての旅行商品を比較できるビジネスモデル



## 固定課金から成果に応じた従量課金にシフト

課金別推移



**従量課金収入**  
(成果報酬型)

「トラベルコ」経由で旅行商品を購入した場合等の  
成果に応じた手数料

**固定課金収入**  
(月額固定型)

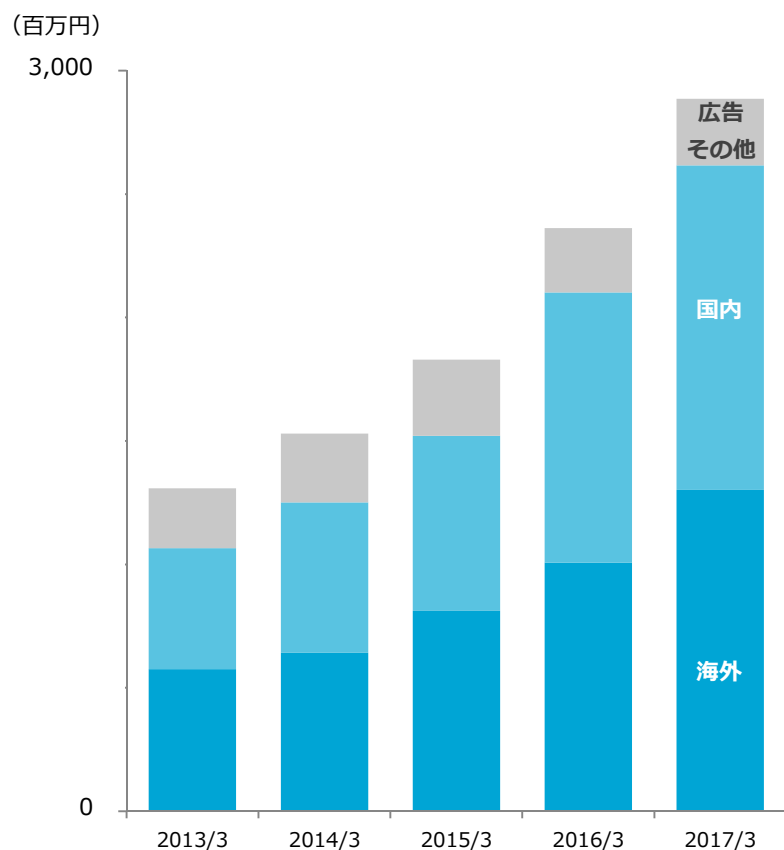
「トラベルコ」への旅行商品の掲載において  
登録可能コース数に応じた掲載料

**広告収入**

「トラベルコ」広告スペースへの掲載料

海外・国内ともに伸長・リスクバランスの取れた売上高構成

海外・国内別売上高比率推移

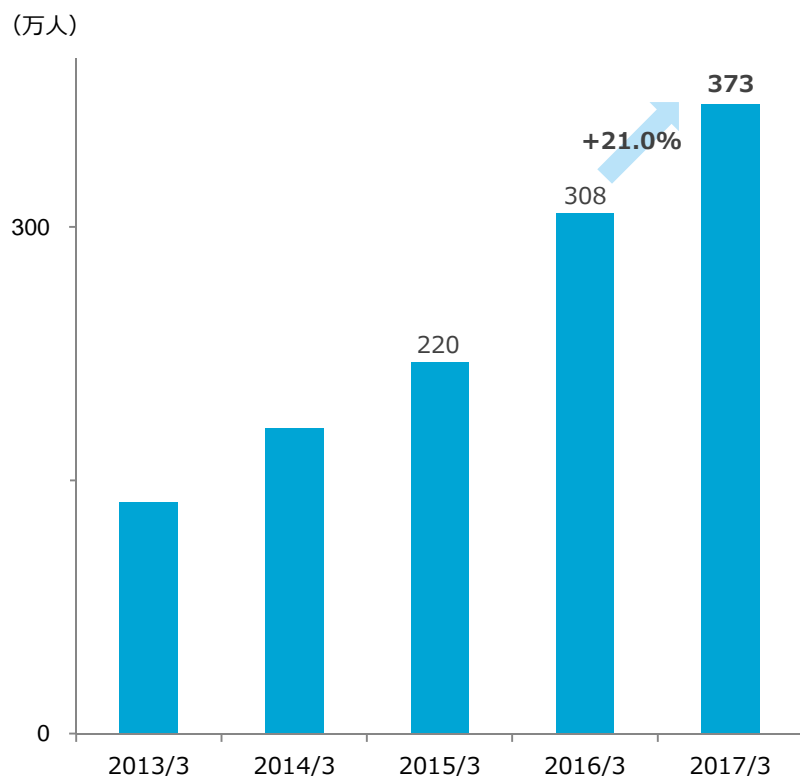


海外or国内の人気の変化、テロ等の突発的事象による  
**市場のトレンド変化にも柔軟に対応**

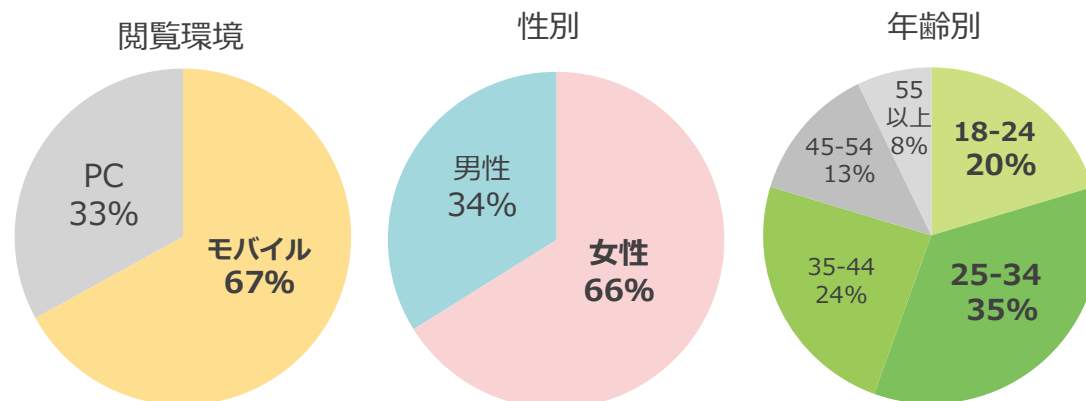
為替変動にも強い構成

UU数※1は順調に推移、ユーザー層は価格と内容にシビアなF1層（20～34歳の女性）が多いのが特徴

### 月間平均UU数推移（年度ベース）



### ユーザー属性※2



※ほぼすべてのジャンルでスマートフォン対応済

価格と内容にもっともシビアなF1層に支持されています



※1 webのアクセス数の単位の一つで、特定のユーザーが、同一のデバイスでひと月の間に何度訪問しても、1人としてカウントする方式

※2 2016/7 - 2017/6の当社アクセス解析データ



## 商品競争力 国内トップクラス

- ✓ ほぼすべての**ジャンル※をカバー**かつ在庫情報に連動した価格比較を実現
- ✓ 500以上の予約サイトの商品と比較可、**圧倒的な価格競争力**を実現  
※パッケージツアー、ホテル、格安航空券、ダイナミックパッケージ等の商品ジャンル

## 高い利益率

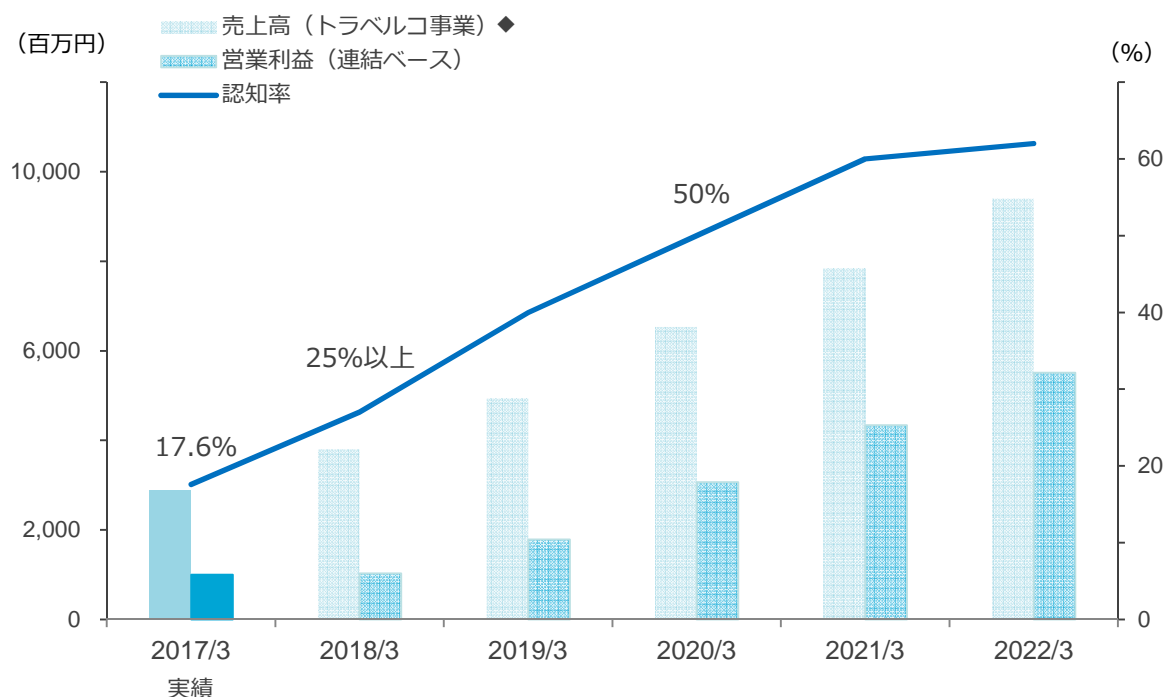
- ✓ 高い価格競争力によってクチコミのみでも高いユーザーの増加率を実現
- ✓ 売上高に比べ変動費・固定費の伸びが限定的であるため、**売上高が増えれば利益率も高まる構造**  
(大きな投資やプロモーションを行う場合を除く※※)  
※※2018年3月期は新たなユーザー層を獲得し、成長スピードを加速するためTVCMを含むマス広告を実施

## UU数の 高い成長性

- ✓ UU数は高い成長性を維持
- ✓ **全ジャンルでUU数が伸長**

# トラベルコ事業の中期成長イメージ

- 旅行業界におけるトップブランドの認知率は約70%であり、トラベルコは3年（2020年3月期）を目途に50%を目指す
- 売上に直接的に寄与するUUの上昇は、認知率に加えメジャーブランドとしてのイメージの定着率に比例すると考えられるため、UU数・売上についても認知率上昇カーブに遅れて連動し、成長すると予想
  - ※マス広告についてはメジャー感を維持するため、一定額を継続投資するものとして想定
  - ※※売上が認知率と比例して成長するためには上記に加え商品の価格競争力も重要であるが、これについては当社の強みであり今後も維持できるものと想定



◆現在、売上のほぼ全てはトラベルコ事業のため  
◆◆グラフはトレンドイメージ

トラベルコ TRAVELCO

国内市場

国内旅行

国内ホテル	日帰りバスツアー
国内格安航空券	高速バス・夜行バス
国内ツアー	国内レンタカー
国内航空券+ホテル	ファイナルコール
日帰り旅行・体験・ホテルプラン	

海外旅行

海外ホテル	オプションツアー
海外格安航空券	海外Wi-Fiレンタル NEW
海外ツアー	ファイナルコール
海外航空券+ホテル	

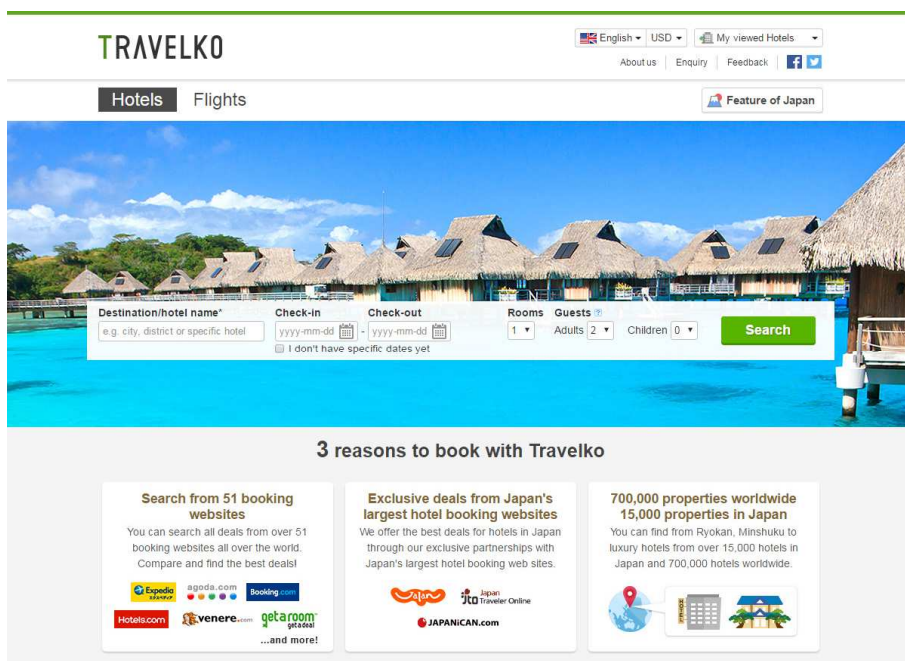
最安値一覧

国内ツアー	国内ホテル	海外ツアー(燃油込)
札幌2日 1,68万円	札幌 3,030円	ソウル3日 1,38万円
旭川3日 2,67万円	鬼怒川温泉 3,240円	香港3日 2,36万円
金沢2日 1,82万円	東京 2,093円	バンコク4日 2,73万円
大宮2日 1,64万円	TCR 4,860円 ↓	ホノルル5日 6,58万円
京都2日 1,47万円	横浜 4,046円	ロサンゼルス5日 5,99万円
博多・福岡2日 1,98万円	箱根 3,670円	パリ6日 7,20万円
那覇3日 1,92万円	那覇 3,250円	ローマ6日 7,50万円
沖縄ビーチ(那覇村)3日 2,24万円	那覇 400円	ケアンズ5日 5,90万円
		台北3日 1,77万円
		クアム4日 2,87万円
		シンガポール4日 2,98万円
		バリ島5日 3,98万円
		ニューヨーク5日 7,30万円 ↓
		ロンドン6日 7,50万円
		バルセロナ6日 8,20万円
		ドバイ6日 8,10万円

国内旅行記事

海外旅行記事

- ✓ 既存メニューの強化・アプリ化
- ✓ 列車ダイナミックパッケージ横断比較サービスの構築
- ✓ 高速バス・夜行バスメニューのリニューアル
- ✓ 海外Wi-Fiレンタル横断比較サービスの開始
- ✓ 旅のプロによるクチコミ情報の拡充
- ✓ 「トラベルコマップ」アプリのコンテンツ拡充
- ✓ システム提供の拡大
- ✓ 掲載基準をさらに厳格化、信頼性の高いサービスを提供

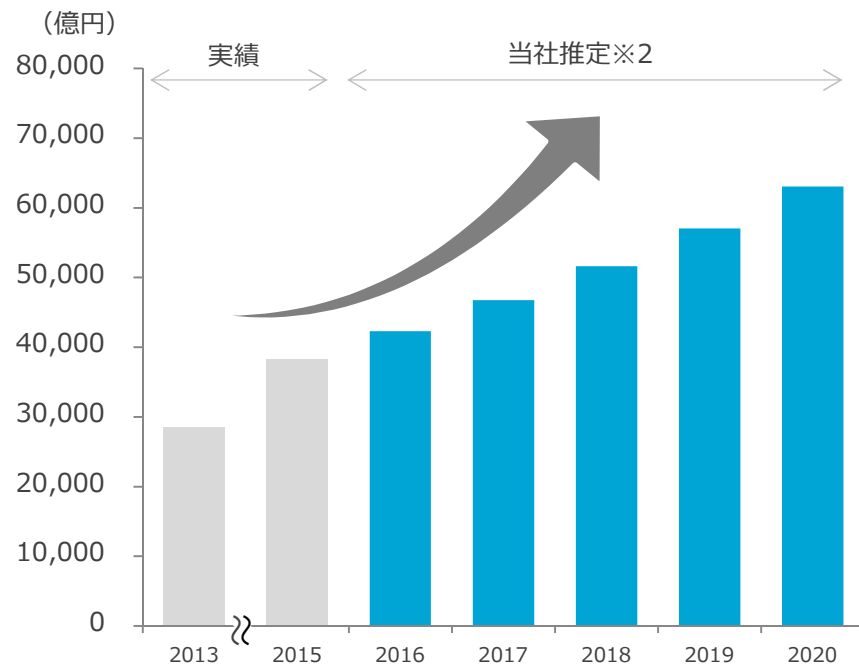


- ✓ 各国ローカル旅行会社との連携強化  
2017/04/06 台湾最大手の旅行会社 Lion Travel との連携開始
- ✓ 民泊、パッケージツアー、  
オプションツアー商品比較の開始
- ✓ 多言語での国内クチコミ情報強化
- ✓ 訪日メディアへのシステム提供

## 旅行のオンライン市場・インバウンド市場の成長は続く見通し

### 旅行のオンライン市場規模

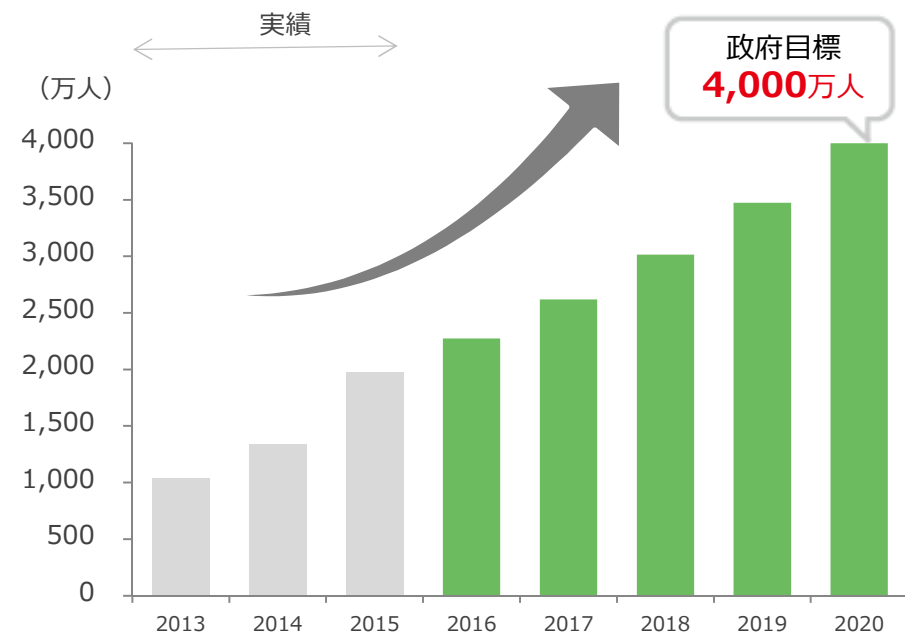
旅行の総市場規模：9兆7千億円 ※1  
 オンライン市場規模：3兆8千億円（2015年）※1  
 年平均**+15%**成長 ※1



※1 フォーカスライトJAPAN「日本のオンライン旅行市場調査 第3版」より抜粋  
 ※2 年平均+10%で成長すると仮定

### 成長するインバウンド市場

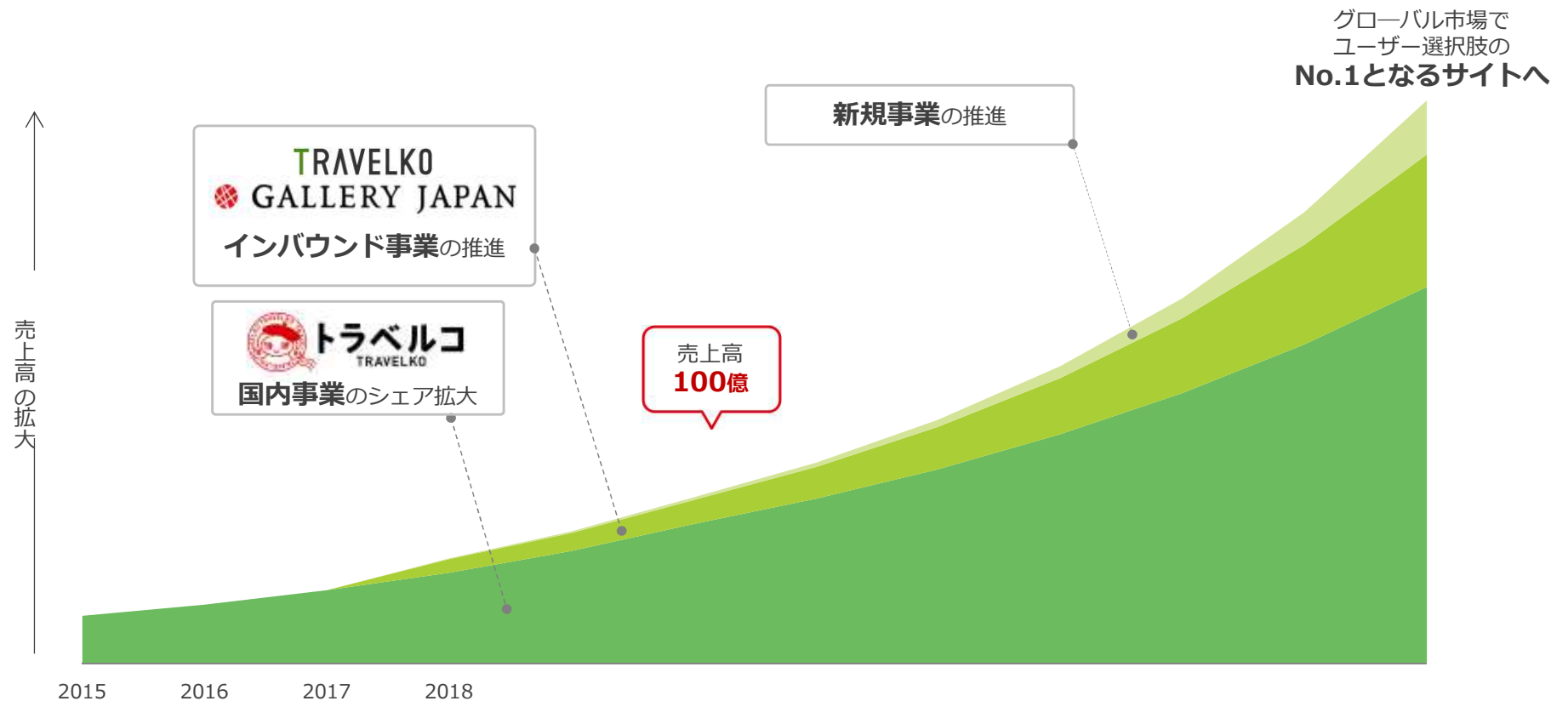
2016年 2,403万人※3 → 2020年 4,000万人※4



※3 日本政府観光局（JNTO）訪日外客数より抜粋  
 ※4 「明日の日本を支える観光ビジョン」議事録より抜粋

# 中長期成長イメージ

グローバル市場でユーザー選択肢のNo.1となるサイトを目指す



- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

## 株式会社オープンドア

本資料ならびにIR関係のお問い合わせにつきましては、  
下記までお願いいたします。

株式会社オープンドア 管理本部

TEL : 03-5545-7215      FAX : 03-3586-8708

ホームページ : <https://www.opendoor.co.jp>